

# 部長会議開催結果 概要

●日時	令和2年8月11日（火） 午後1時27分から午後3時00分まで			
●場所	3A会議室			
●出席者	■は出席（代理出席は○）			
	■ 市長	■ 高村副市長	■ 教育長	■ 政策部長
	○ 総務部長	■ 暮らし安心部長	■ 文化スポーツ部長	■ 福祉部長
	■ こども健康部長	■ 環境産業部長	■ 都市部長	■ 建設部長
	■ 上下水道局長	■ 教育部長	■ 消防長	
	進行：副市長 事務局：総合政策課長、課長代理、担当 陪席：秘書課長			
●会議	1 市長あいさつ			
	2 報告事項 (1) 日本たばこ産業株式会社安全性研究所跡地に関する対応方針について <div style="text-align: right;">総合政策課</div> (2) 窓口業務サービスの拡充及び見直しについて <div style="text-align: right;">行政経営課、戸籍住民課</div> (3) 秦野名水の活用戦略案について <div style="text-align: right;">環境共生課</div> (4) 「秦野市生産緑地地区の指定に関する基準を定める要綱」の制定について <div style="text-align: right;">まちづくり計画課</div> (5) 秦野市公共下水道全体計画見直し案について <div style="text-align: right;">下水道施設課</div> (6) 秦野市エイジフレンドリーシティ行動計画素案について <div style="text-align: right;">高齢介護課</div> (7) 土地利用委員会調整部会の審議案件について <div style="text-align: right;">開発指導課</div>			
●会議概要	3 議員連絡会（8月17日）への報告事項 (1) 日本たばこ産業株式会社安全性研究所跡地に関する対応方針について <div style="text-align: right;">総合政策課</div> (2) 秦野名水の活用戦略案について <div style="text-align: right;">環境共生課</div> (3) 「秦野市生産緑地地区の指定に関する基準を定める要綱」の制定について <div style="text-align: right;">まちづくり計画課</div> (4) 秦野市公共下水道全体計画見直し案について <div style="text-align: right;">下水道施設課</div>			
	<b>1 市長あいさつ</b> ・連日猛暑が続いており、長い梅雨空の影響で、不安定な天気が多く、九州や東北地方を中心に甚大な被害が発生した。本市でも、7月11日の大雨では、床上、床下含め、8軒の浸水被害が発生した。現在、担当部局で、暫定的な対策に取り組んでもらっている。 ・今年、7月に台風が発生がなかったが、これからは、本格的な台風シーズンになってくる。 ・3密回避をはじめとする「新しい生活様式」を定着させた感染症対策をとり、これまでの日常を取り戻していけるよう、それぞれの業務も取り組んでいただきたい。 ・新年度の県の施策、予算等に関する要望には、関係部局長にも出席していただいた。一つでも多く事業が実現に結びつくことができるようにと思っているが、それぞれのチャンネルで、継続的に粘り強く働きかけ、フォローアップするという、要望後の対応が大事である。実現に向け、横の連携を密にしながら、しっかり取り組んでいただきたい。			

- ・全国的に第2波を思わせるコロナウイルス感染者数の増加があり、8月10日時点での本市の感染者数は25名となっている。
- ・「特別定額給付金」については、8月19日で申請期間が終了となり、現在のところ、61,921世帯に支給しており、申請書発送世帯に対し、96.22%の支給率となっている
- ・「たばこ祭」、「市民の日」、「水無川マラソン」といった、秦野市を代表するイベントについて、新型感染症の再拡大という状況などを考慮し、安全・安心に開催することができないと判断し、中止することとした。開催に代わり、3密に配慮した、それぞれのイベントの雰囲気を感じていただけるような事業の検討を進めたいと考えている。
- ・8月17日に第2回臨時会が開催される。副市長・教育長の人事案件のほか、新型感染症対策関連事業の第5弾となる補正予算を上程する予定でいる。補正予算は、35事業、総事業費6億7,190万円となるが、市としても、引き続き、「感染防止」と「社会経済活動」の両立を図りながら、市民の安全安心の確保に努めていきたい。夏休み期間中ではあるが、仕事と休暇のメリハリをつけて、議会対策に万全を期していただきたい。
- ・本日から8月20日までの7日間にわたり、総合計画後期基本計画のローリングのためのヒアリングを実施する。総合計画のローリングについては、4月のヒアリングで共有した重要事項について、6月議会等の対応も踏まえ、引き続き実施するもので、主に現総合計画の評価を行うとともに、令和3年度の予算編成、さらには新総合計画の策定へとつながる重要な中間点として位置付けている。
- ・本年度は、総合計画はもとより、各部局で抱える主要な個別計画の改定も予定されているため、市政運営の総点検とステップアップを図る大変重要な節目であると考えている。各部局では、個別計画の進め方なども含め、懸案となっている課題について、積極的に議論できるよう、対応を固めてほしい。
- ・夏休みもしっかりとって、心身ともにリフレッシュしていただき、気持ちにゆとりをもって仕事に臨んでいただきたいと思う。

## 2 報告事項

### (1) 日本たばこ産業株式会社安全性研究所跡地に関する対応方針について

総合政策課

【説明】資料に基づいて説明

【意見・質疑】

Q. 跡地の現況はどのようなか。

A. 建物の解体は終わっており、基礎が残っている。この後、土壌及び埋蔵文化財の調査があるが、順調に進めば本年10月には、敷地内の樹木を含め、更地となる予定。

意見 関係部署と連携し、民間事業者の進出を促進するための誘導施策を検討してほしい。

## (2) 窓口業務サービスの拡充及び見直しについて

行政経営課、戸籍住民課

【説明】資料に基づいて説明

【意見・質疑】

Q. 上下水道局では、本庁舎の土日開庁日に合わせ、土日の開庁日を設けており、包括委託の一つとして、お客様センターの対応をしている。見直しにより、本庁舎との扱いに差異が生じてしまうが、出先機関の開庁日との整合性をどのように図っていくのか。

A. 土日開庁を対応している課には、これまで調整を図ってきたが、上下水道局のお客様センターについては、個別の調整をさせてもらいたい。

Q. この見直しは、働き方改革の考えを採り入れているのか。

A. 土日開庁に従事した職員が、代休を取得することで、平日の窓口対応が多忙な部署において、従事する職員数が少なくなるといったバランスの悪い状況を改善していきたいとも考えており、この見直しは働き方改革にも通ずるものがあると思う。

意見 見直しにより、コンビニで諸証明を取得する市民が増えることが予想されるが、公民館は地域の拠点としての役割を担っていることを加味して、将来の公民館連絡所の扱いを検討していただきたい。

Q. 資料3「おくやみ窓口」について、市内在住の方が死亡したときは、水道の閉栓の手続きが必要になるが、どのように案内するのか。

A. 窓口の開設前に、必要となる手続きを洗い出し、再度関係各課と調整を図っていききたい。

Q. 資料3「おくやみ窓口」のハンドブックについては、窓口開設後に配付するのか。

A. 1月の開設後に配付する予定。

意見 作成後は、高齢介護課等関係課へと、まとまった量のハンドブックを届けてほしい。

Q. 現在取得しているマイナンバーカードを持っていけば、コンビニでの諸証明を完了させることができるのか。

A. 現在持っているマイナンバーカードとパスワードがあれば、可能となる。

## (3) 秦野名水の活用戦略案について

環境共生課

【説明】資料に基づいて説明

【意見・質疑】

なし

## (4) 「秦野市生産緑地地区の指定に関する基準を定める要綱」の制定について

まちづくり計画課

【説明】資料に基づいて説明

【意見・質疑】

Q. 特定生産緑地とは。

A. 生産緑地指定から30年が経過する農地について、農地として保全することが有効であるものを、市が特定生産緑地として認定し、買取りの

申し出ができる時期を10年間先送りできる制度をいう。

(5) 秦野市公共下水道全体計画見直し案について 下水道施設課

【説明】資料に基づいて説明

【意見・質疑】

Q. 資料1「秦野市公共下水道全体計画の見直しについて」(3)計画人口では、なぜ政策人口ではなく、趨勢人口を採用したのか。

A. 総務省が定めている経営戦略策定マニュアルには、政策人口ではなく趨勢人口を用いることとの記載があるため。

(6) 秦野市エイジフレンドリーシティ行動計画素案について 高齢介護課

【説明】資料に基づいて説明

【意見・質疑】

なし

(7) 土地利用委員会調整部会の審議案件について 開発指導課

【説明】資料に基づいて説明

【意見・質疑】

なし

－15:00 閉会－